

みなしご通信

動物愛護団体及び個人ボランティアによるシェルター崩壊があとを絶ちません！

に救援隊として入ることが続いているので特にそう思っています。崩壊現場に入ると

ら猫を助けたいし犬好きなら犬を助けたいです。 だけど誰にでも限界つて

こと。それでも猫を保護しようと決めたからには自分がキレイにし続けていくかキレイにし続けてくれる人を探さなきやならないわけで、それは並み大抵のことではありません。猫好きな



オシツコをしようが吐き戻しをしようが簡単に拭き取ることが可能で、拭き取つてしまえば元に戻る作りになっています。これは非常に重要な点でこ～ゆ～作りにしておかないとどんなに掃除をしても尿臭が漂い、多頭崩壊現場みたいなことになります。

こないだから私は動物愛護団体の猫シェルターの崩壊現場や個人ボランティアの猫シェルターの崩壊現場

うちがうまくいっているのは雨の日も風の日も寒い日も暑い日も朝から晩までただ動物のためだけに汚れ仕事をしてくれる素直で明るい従業員がいてくれるからですよ！善い人材を集めること！これがシェルター運営のキモで一番難しい点です。動物が暮らすとゆることは毎日毎日掃除をしたハシから汚れていくとゆく運営ができるとかは絶対に無いです！

ないような汚いところに猫を押し込めるような悲惨なことになるのです。人間ひとりのチカラなんてたかが知れています。頼れる人が『本当に』居るのか？ その人たちとなら『分裂しないでやつていける』のか？ そこをよくよくよくよく考えてシエルター運営に踏み切つてください。

私は性格的にも愛護団体や個人ボランティアの崩壊した後の尻拭いは苦手です。

犬猫みなしご救援隊の猫舎は広島本部も栎木拠点も簡単に古家を改修して使用しているわけではなく基礎から《そのつもり》で建てた建築物だから、床暖房システムを導入していくても床に

掃除も行き届かないのになんでこんなに猫を集めたんじやろう？と思ひます。私が常日頃から言つてゐるよう、資金さえあればシェルター運営ができるとか、場所さえあればシェルター

のはあるわけだから、地に足がついた活動をしていくためにには誰に相談されても断る勇気＆保護しない勇気が絶対に必要だと思います。断らないで保護するから限界を超えて掃除も行き届か

と言う限りは市町のゴミステーションにゴミを捨てる
のはNG！そしゅう小さな
ことを守らないと近隣住民
から疎まれますしね：まあ
とにかく『猫を保護すること』
は簡単だけど『猫を保護し続けること』はとても
大変なことなので、簡単に
手を出さないでほしいです。



ツバメに朗報

と言う限りは市町のゴミステーションにゴミを捨てる
のはNG！そしゅう小さな
ことを守らないと近隣住民
から疎まれますしね：まあ
とにかく『猫を保護すること』
は簡単だけど『猫を保護し続けること』はとても
大変なことなので、簡単に
手を出さないでほしいです。

こないだから、こりいつた
同業案件が続いているので
今年はもう尻拭い系の活動
はやりたくないなあと思つ
てます。

右の写真、ゴミ袋に乗つ
てくつろぐ猫。このゴミ袋
の山は朝のトイレゴミです。
うちだと朝だけでこれだけ
出ます。動物を保護すると
ゆくことは目に見えないお
金もります。フード代だ
け考えていたら崩壊します。
食べれば出るわけだからゴ
ミ処理代も考えなきや！だ
し商店だつて会社だつてみ
んなゴミ処理は民間処理
会社に頼んでやつてもらつ
てるわけだから、愛護団体

来て本館・2号館・倉庫：ありとあらゆるところに當單し子育てをしてまた一つの間にか南の国へ帰つています。私たちは毎年ツバメがやつて来ると『今年もまたよく帰つて来てくれたねえ』と歓迎し、子ツバメたちが日々成長する姿を楽しみながらツバメ一家を温かく見守つてきました。それはなにも私たち生き物好きだけが抱く感情や行うことではなく、古来から私たちが持ち続けている日本民族の心



根だと、ぐぐ当たり前に思つていました。63年間、日本で暮らしてきた私が知る限り日本人は普通にツバメを歓迎する民族でした。

それがいつの間にか「不潔だ！」とか「糞が落ちて困る」とかなんとも情緒の力ケラもない無機質な人間が現れ、日本が誇る道路工事の粋を極める高速道路のその中にあるパーキングエリアでそこの従業員たちの手によってツバメの巣を落とすとゆく蛮行が横行するようになり、日本中を行き来している私としてはそれ目の当たりにすることが増え、心を痛めていました。同じく心を痛めた善男善女

上です♪

この方針は2026年の早春からNEXCO社の高速道路のパーキングエリア内で徹底されることになりましたが、疑い深い私はそれをスルーする輩もおるじやろう！と思つてもおります笑）。万が一、ツバメの巣

見ていられない！」という相談も増えていました。私はそのつど手をこまねていたわけではなく、パーキングエリアの店舗経営者やそれらを統括するNEXCO東・西と根気強く話し合いを続け、色々な方々に相談しあらゆる手を尽くして2025年10月31日、

から「ツバメの巣が壊された」と即座に困っているツバメを助けてからNEXCO社に連絡して「〇〇パーキングエリアでツバメの巣を壊しとる！」と一報を入れ、日本全国津々浦々で『ツバ

埼玉のカラス

本紙は中谷百里代表ブログ
「みなしご庵へようこそ」
の記事を抜粋したものです。



となりました。東・中・西すべてのNEXCO社において、温かく『ツバメ巣を見守る方針』が決定したのです♪♪♪ツバメの巣の下に「ツバメの巣がありますよ♪」と注意喚起した

私たち人間の手のひらに隠れてしまふほどの小さな命：この命を助けるために尽力してください方々に私は心から感謝しております。ここからですよ皆さま、始まるのは！私たち人間以外の生き物が、お腹いっぱいごはんを食べ安心して暮らせるより良い日本を目指して私たちと一緒に邁進して行きましょう！【行かば道は開かん】恐れず進めば

ラスがいます。全員巣から落ちた子ガラスか車にハネ落とした巣とともに地面に落ちた子ガラス。落とされさえしなければ身体上まつたく問題がないカラスだったのです。



NPO法人（特定非営利活動法人）
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊

〒731-0234

広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2

TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。

YAHOO! ネット募金

つながる募金

▲ネットやスマホで当団体に募金できます